

令和7年度 PTSD対策専門研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース 募集要項

令和7年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募によるPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、犯罪・性犯罪被害を受けた方々に対して、心理社会的支援・治療を提供する人材を確保し、地域におけるトラウマ支援のネットワークを形成するために実施されます。精神保健医療従事者等に対し、こうした対応のために必要な知識を系統的に習得し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床・支援にお役に立てて頂ければ幸いです。多くの方にご受講いただくため、Webでのオンライン研修といたします。

本コースの受講者はA.通常コースの講義の一部をビデオ視聴することができます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
行動医学研究部 部長 堀 弘明

1. 目的

犯罪・性犯罪被害者への適切な対応を行うために必要な専門的知識と心理社会的支援・治療対応について習得する。受講者名簿を自治体に送付し、今後の災害、犯罪等におけるトラウマ支援のネットワークを形成する。

2. 対象者

精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、公認心理師、臨床心理士の資格を有する方。または公的機関や教育機関に勤務し、精神保健医療福祉業務に従事する方。

3. 研修日時・場所・講師

【C. 犯罪・性犯罪被害者コース】

日時：令和8年2月9日（月）～10日（火）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoomウェビナーを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

柑本 美和（東海大学）

瀬藤乃理子（兵庫県こころのケアセンター）

仲 真紀子（理化学研究所／立命館大学／人間環境大学）

小平 雅基（愛育クリニック）

小西 聖子（武蔵野大学）

野坂 祐子（大阪大学）

齋藤 梓（上智大学）

4. 時間割：（別紙参照）

5. ビデオ視聴講義（期間限定）：

A.通常コース1（臨床コース）「トラウマの基本対応」

講師：西大輔（東京大学）

6. 定員 300名

7. 受講料 なし

8. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターHP より精神保健研究所「研修・セミナー情報」 (<https://www.ncnp.go.jp/mental-health/seminar.php>) へとお進みいただき該当研修の「申込」欄をクリックしてください。右の 2 次元バーコードからも、「研修・セミナー情報」ページへアクセスできます。



9. 受講申込受付期間

令和 7 年 9 月 8 日（月）～令和 8 年 1 月 4 日（日）

- ※ 応募フォームに入力後 1 日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることでできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いないようご注意ください。

10. 推薦状・同意書受付期間

受講申込後～令和 8 年 1 月 11 日（日）必着で郵送ください。

- ※ 職場の上司による署名または記名職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（別紙様式 1）をご郵送ください。 Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書（別紙様式 2）に署名または記名押印の上ご郵送ください。
- ※ 推薦状・同意書は、Web 研修受付システムお申し込み後に届く申込完了メールに添付されています。

11. 受講決定通知

令和 8 年 1 月 15 日（木）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。）

12. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修し、各講義終了後の小テストにご回答いただいた方に修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。（修了証書はご登録いただいた住所へご郵送いたします）

13. 研修効果のフォローアップ

研修直後、及び一定期間をおいて、研修効果についてのアンケートを行いますので、参加者はこちらにご回答頂きます。集計結果は研修に関する報告の一環として公表することがあります。

14. その他

- （1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- （2）別紙「オンライン研修について」をご確認の上、研修にご参加ください。
- （3）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
- （4）研修内容の録画・録音は一切できません。

15. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当（吉武・石塚）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

※ お問い合わせはメールをお願いいたします。件名は、「C.犯罪・性犯罪被害者コース問い合わせ」としてください。

令和7年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース

令和8年2月9日～10日

於：オンライン

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
一日目 2月9日 (月)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:30	<開講式>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	犯罪被害者支援
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	柑本 美和 〔東海大学〕	犯罪被害者に係る司法制度
	12:50～13:50	<休 憩>	
	3 限目 (85 分) (13:50～15:15)	瀬藤 乃理子 〔兵庫県こころのケアセンター〕	トラウマを抱えた遺族の 悲嘆の理解とその支援
	4 限目 (80 分) (15:30～16:55)	仲 真紀子 〔理化学研究所／立命館大学／人間環境大学〕	被害を受けた子どもへの 事実の調査：司法面接
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 2月10日 (火)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	小平 雅基 〔愛育クリニック〕	虐待を受けた子どもの治療
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	小西 聖子 〔武蔵野大学〕	犯罪被害者の PTSD と治療
	12:50～13:50	<休 憩>	
	3 限目 (85 分) (13:50～15:15)	野坂 祐子 〔大阪大学〕	性被害を受けた子どもの 理解と支援
	4 限目 (80 分) (15:30～16:55)	齋藤 梓 〔上智大学〕	性被害を受けた成人の 理解と支援
	17:00	<閉講式>	

※各講義終了後5分間の小テストを実施いたします。

オンライン研修について

- オンライン研修受講に必要なもの
 - ・ インターネットに接続しているパソコンまたはタブレット端末（カメラ・マイクは必要ありません）
 - ・ 高速の通信環境：有線 LAN、WiFi（無線 LAN）
（ご施設によっては Zoom へのアクセスが制限されている可能性もありますのでご確認ください）
 - ・ Zoom アカウント
 - ・ メールアドレス（URL の送信などに使用させていただきます）
- 接続方法
 - ・ 研修 2～3 日前に『Zoom ウェビナールームの事前登録のご案内』をご登録いただいたメールアドレスへお送りいたします。
研修当日は、事前登録後に発行される URL よりご視聴ください。
（その際、Zoom へのログインが必要になります）
- 講義資料について
 - ・ 研修 2～3 日前までに、ご登録いただいたアドレスに講義資料の URL をお送りいたします。
各自で研修前までにダウンロードをして、講義資料としてご活用ください。
- 接続不良の場合の対応
 - ・ 接続不良等により講義を受講することが出来なかった場合の対応として、期間限定で YouTube にてご視聴いただくことも可能です。（講義についての質問は出来ません）
ご希望される場合には URL をお知らせいたしますので講義終了後に
問い合わせ先アドレス（ptsd_seminar@ncnp.go.jp）までメールをお送りください。
その場合は小テストの代わりとして、ご受講いただいた講義のレポートをご提出いただくことで、
修了証書を授与いたします。